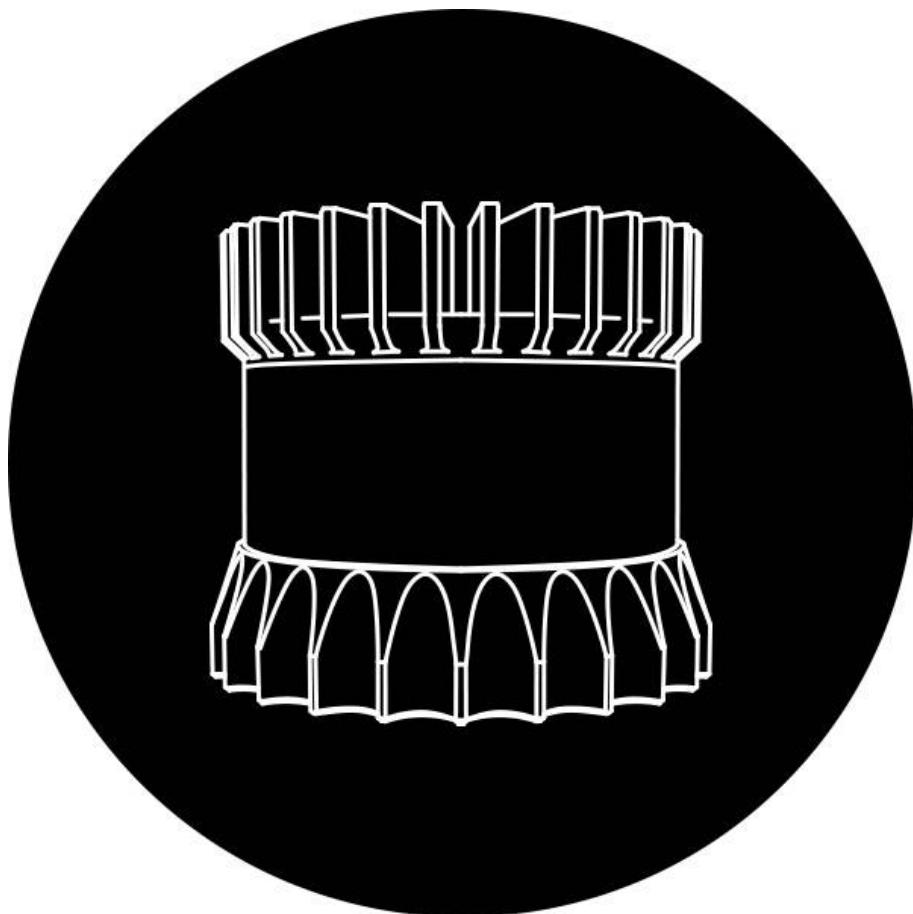


Ouster Studio のリリース

2019 年 7 月 16 日 RAFFI MARDIROSIAN



Ouster Studio がついにリリース : Ouster ライダーデータの可視化、記録、解析に利用できます。

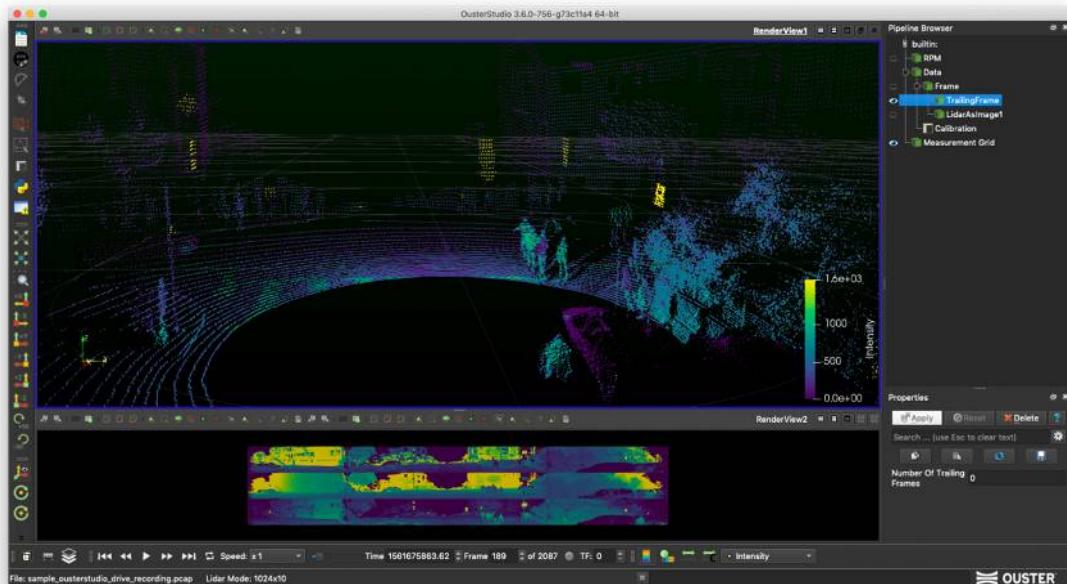
本日、Ouster 社は、Ouster Studio（数分でセンサーを起動し評価を開始できる、プラグ & プレイ・ソフトウェア）をリリースできることに、たいへん喜びを感じています。Ouster Studio があれば、Ouster [ライダーデータ](#)をすぐに、可視化、記録、解析することができます。ソフトウェアは、Windows、MacOS、Linux 版があり、OS-1-16、OS-1-64 センサーに対応します。

Ouster Studio は[こちら](#)からダウンロードできます。

ライダーデータの可視化 :

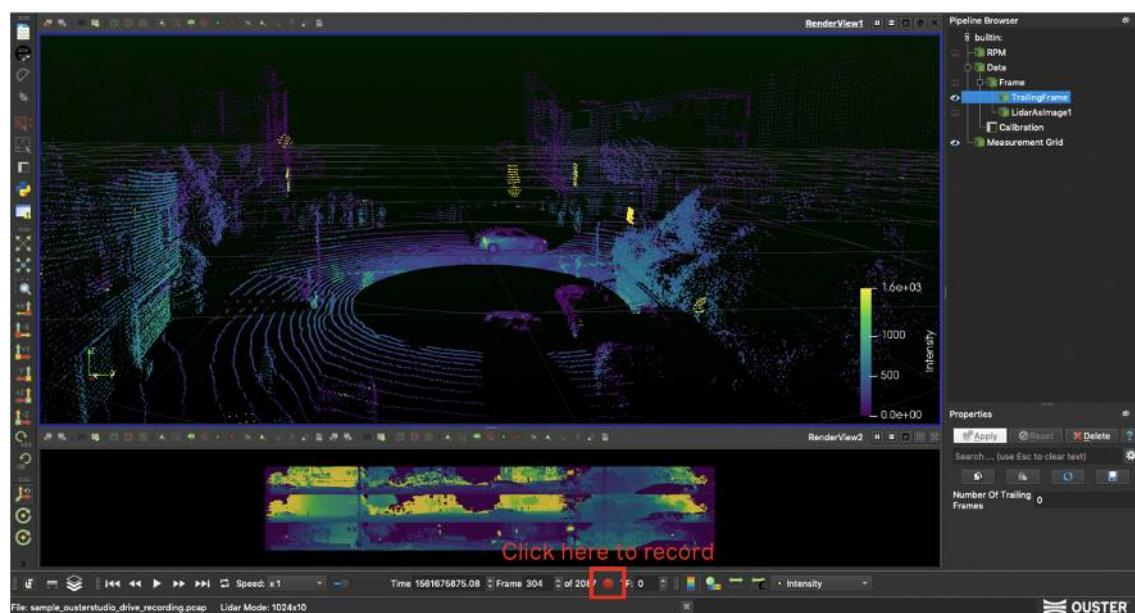
Ouster Studio を用いると、セットアップは簡単です。センサーの接続から、データの可視化、記録、プレイバックまでが数分以内に可能となります。全プレイバックモード (512x10, 1024x10, 2048x10, 512x20 and 1024x20)をサポートし、Ouster の CMOS

センサーで捉えられた点群、距離データ（レンジデータ）、信号強度、[周囲画像](#)を可視化できます。以下に新しいユーザーインターフェースを示します。ここでは、サンフランシスコの、とある道路から得たサンプルデータ (.pcap) を表示しています。



ライダーデータの記録：

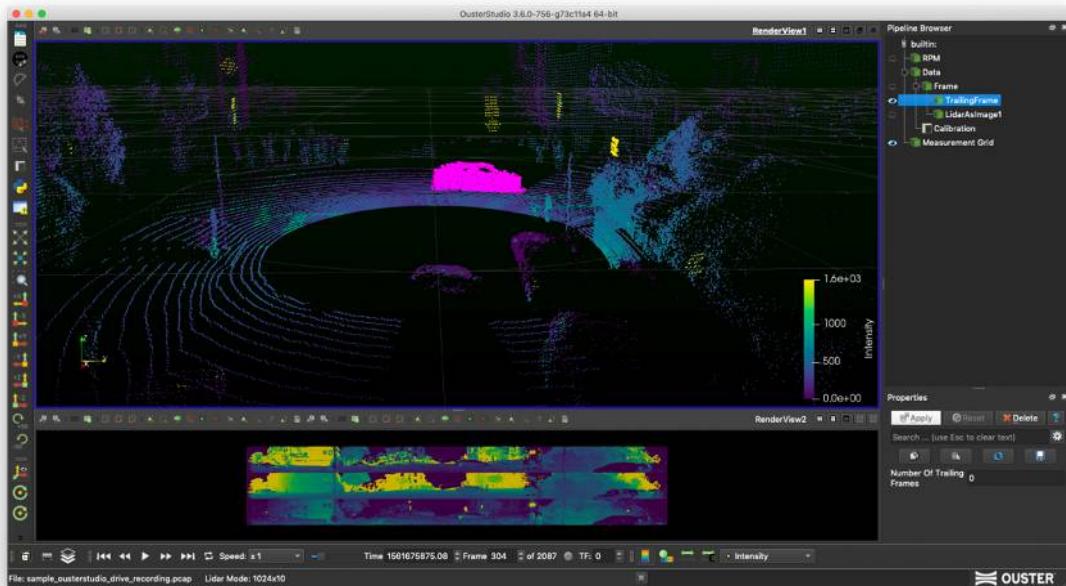
センサーが起動しストリーム画像が流れたら、記録が可能です。ボタンツールバーの赤い記録ボタンを押すだけという簡単さです。このソフトウェアは、試験と評価用として設計されているため、1つのファイルで数分以上のデータを記録することは、お勧めしません。



ライダーデータの解析：

Ouster Studio は、豊富な解析ツールをサポートしています。詳細は、[ユーザーガイド](#)をご覧ください。

以下では、ポイント選択ツールを用いて、点群中のボクセルの一部分をハイライトする例をご覧になれます。これらのツールを用いて、リターンのトリミング、リターンの強度の測定、相対距離などを解析できます。



Ouster Studio は、[ダウンロード](#)より入手可能です。うまくいくことを期待しています。

もし、ご質問やお困りのことがあれば、Ouster 社 (ouster-studio-support@ouster.io) へご連絡下さい。